



みみだより

松江ろう学校 支援部

No. R2-1 2020. 5. 29

今年度も『みみだより』では、補聴器等の機器に関する情報、自立活動の取組等、聴覚障がいのある子どもたちとかかわる上で役立つ、みみよりの情報を提供していきたいと思ひます。

今号では、「補聴器・人工内耳の管理について」「手話を覚えるには…」をお伝えします。

補聴器・人工内耳の管理について

気温が上がってきて、汗をかく季節になりました。大切な補聴器や人工内耳の故障を予防するには、普段からの適切な管理が不可欠です。この機会に改めて補聴器・人工内耳の管理について確認していただけたらと思ひます。

①補聴器・人工内耳の汗対策 ※汗をかくと、補聴器・人工内耳に汗がつき、内部に入ると故障の原因になります。

●汗をふき取る

汗をかいた後は必ず、耳の後ろの汗をふきましょう。補聴器・人工内耳についた汗も、乾いた布で拭き取りましょう。

●乾燥させる

使わない時は乾燥ケースに入れて保管しましょう。
※電池は取り出し、電池ドアを開けたまま入れましょう！

●カバーを使う

補聴器や人工内耳用のカバーをつけることも有効です。布のカバーの場合、カバーが濡れたら、カバーを外すか乾いたカバーに替えるようにしましょう。

(濡れたカバーをそのままつけておくと、大変な湿気の中に補聴器を入れていることになり、意味がありません。)

※電池に汗がつくことで、電池室が錆びることがあります。電池もきれいにしておきましょう。

校内の4ヶ所に補聴器・人工内耳用乾燥器を設置しています。
休み時間等に使用できます。



〈乾燥器〉

②補聴器・人工内耳のお手入れ

●本体

汚れは、乾いた布等で拭き取ります。

●イヤモールド

表面の汚れはティッシュ等で拭き取ります。イヤモールドの中は、綿棒や歯間ブラシ、ティッシュをこよりにしたものを使って汚れや水分を取り除きます。

定期的に水洗いをしましょう。水洗い後は、チューブの中にたまった水をすべて吹き飛ばし、まだ残っている場合は、綿棒やティッシュをこよりにしたものを使って取り除きます。

表面はタオル等でふき、しっかりと自然乾燥させましょう。

◇イヤモールドのチェック

裂けていないか？
根元がくるくる回らないか？



◇チューブのチェック

硬くなっていないか？
変色や汚れはないか？

③補聴器・人工内耳の電池について ※人工内耳は充電池を使用する場合もあります。

電池は補聴器専用電池（空気亜鉛電池）を使用しましょう。空気電池はシールをはがすと放電し、使わなくても消耗します。使わない時はシールを貼るなどして放電を防ぎましょう。

使用済電池は、セロハンテープなどで全体を貼り絶縁し、電気店等に設置された回収箱に捨てます。

☆手話を覚えるには・・・

手話は、聴覚障がいがある人のコミュニケーション手段の1つで「目で見える言葉」とも言われ、手の動きだけでなく、身体や目の動き、顔の表情なども使って表現します。今回は、手話を覚える方法をいくつか紹介します。

◎手話をどんどん使ってみる！

まずは間違いを恐れず、手話を使ってどんどんコミュニケーションをしてみることが上達への近道です。単語の手話表現が分からなくても、ジェスチャーや表情も付けながら表現すると伝わることもあります。また、声をつけて話すとどうしても声に頼りがちになるので、あえて声なしで手話だけでコミュニケーションをし、自分の手話がきちんと伝わっているかの確認をすることも大切です。

◎楽しみながら指文字を覚える！

指文字は、日本語の50音に対応した表現です。難しい言葉を表す時などに便利です。指文字からできた手話表現もたくさんあります。指文字の語源を知ると覚えやすいです。ちょっとした時間に、指文字しりとりをしたり、指文字カラオケ（歌詞に合わせて指文字で表現する ※ゆっくりな曲がおすすめ）をしたりして楽しみながら指文字を覚えてみてはいかがでしょうか。

◎手話での会話やニュースを見る！

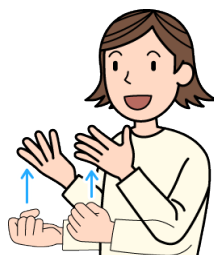
テレビの手話講座や手話ニュースや動画などで実際の手話表現を見ると、参考になったり、読み取りの練習になったりします。まねをして手話表現をしてみるのもよいと思います。

- NHK「みんなの手話」：日曜 19：30～19：55（再放送：金曜日 13：05～13：30）
- NHK 手話ニュース845：月曜～金曜 20：45～21：00
- NHK こども手話ウィークリー：日曜 17：50～18：00

その他にも、地域の手話サークルに参加したり、手話検定（「全国手話検定試験」等）に挑戦したりしてみるのも良いかもしれません。



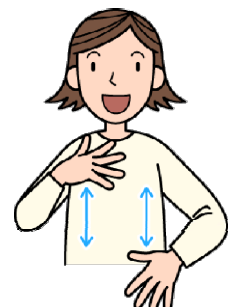
「ありがとう」



「おめでとう」



「好き」



「楽しい」